

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	self-A・かほく	事業所番号	1712100278
住所	石川県かほく市内日角5丁目32番地	管理者名	宮向千秋
電話番号	076-225-8357	対象年度	2024年度(令和 6年度)

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所：ディーエムチェーン協同組合

実施日程：年間通して平日 週5回
9:00～14:30 (4時間15分)

実施した生産活動・施設外就労の概要

- ：手・足用に使用するサポーターの検品
- ：腰・肩に使用するコルセットに使用する綿の計量や梱包
- ：さなざまサポーター商品の検針機を使用しての検査

利用者数 等 3名～5名
(精神60%・知的30%・身体10%)

検品・たたみの作業①



検品・たたみの作業②

その他、梱包作業・検針作業・ラベル貼り・計量作業等の
内容の業務を担わせて頂いています。

<目的>

【地域連携活動のねらい】

・一般企業への障害者雇用での就労を目指すための活動として、地元での企業との地域連携活動の協力のもとで、実践的な経験の機会を得ることにより障害者の方の就労に対しての訓練する。

【地域連携活動のメリット】

・地域企業・地域の方々と共に、実践的な就労を経験することで、障害者の方が、地域企業・地域の方々と共に就労することにより、障害者への理解と共に障害者自身が活躍出来る一般就労に繋ぐための経験が可能性を探る経験が出来る機会になっている。

【対象者にとってのメリット】

・実践的な訓練ができる為、障害者自身の就労に対して、意識の向上とともに、障害者自身の就労のスキルアップや選択肢を広げることの出来る機会となっている。

<成果>

【実施した結果】

企業先のご協力・ご理解のがある活動もと、貴重な就労の経験を頂いて、一般就労に対する意識が高まり、業務に対して誠実に取り組んでいる。

【得られた成果】

業務に対し、グループで協力し合って目標設定し、技術を向上させる取り組みができるようになった。

【課題点】

担わせて頂いている業務は、一連の工程を分業し、安定して製品を検査・梱包・検品する必要がある業務なので、グループで協力して行うことが重要。とてもやりがいのある業務を担わせていただいています。目視確認で判断できる業務内容が多いのですが、一人一人が、責任のある工程なので、不備なくスピーディーに出来るよう支援する事が課題。

連携先の企業等の意見・感想

<成果>

連携した結果に対する評価

人数、時間が取れる作業を協力頂けるので、組み立てやすい。

今後の連携強化に向けた今後の課題

・その時々で急な人数調整等に対応して頂き感謝です。

連携先企業名

ディーエムチェーン協同組合

担当者名

沖野 純人